



東京ミッドタウン・デザインハブ
〒107-6205 東京都港区赤坂 9-7-1
ミッドタウン・タワー5F

Tokyo Midtown Design Hub
5th floor, Midtown Tower,
9-7-1 Akasaka, Minato-ku,
Tokyo Japan 107-6205

TEL 03-6743-3776
Fax 03-6743-3775
http://www.DesignHub.jp
info@designhub.jp

2011年8月18日

公益財団法人 日本デザイン振興会

東京ミッドタウン・デザインハブ 特別展 「CODE: ポスターデザイン・コンペティション」受賞作品展 開催

世界 7 デザイン都市による初の共同プロジェクトの成果発表

国際的なデザイン情報の発信拠点である東京ミッドタウン・デザインハブでは、世界的なポスターコンペティションの優秀作を紹介する企画展「CODE: ポスターデザイン・コンペティション」受賞作品展を、8月31日（水）から9月5日（月）まで開催します。

ユネスコクリエイティブ・シティズ・ネットワーク(UCGN)の「デザイン都市」が主催する「CODE: ポスターデザイン・コンペティション」は、2010年5月21日よりスタートしました。本コンペティションはベルリン、ブエノスアイレス、神戸、モントリオール、名古屋、上海、深圳の7デザイン都市(2010年5月当時)が参加し、運営しています。このUCGNの枠組みの中で開催されるコンペティションは、7デザイン都市による初の共同プロジェクトとなります。

テーマとなる「CODE」は、各デザイン都市の固有のビジュアル・アイデンティティ、即ち、個性的なものを示しています。このコンペティションの目的は、参加するそれぞれの都市が持つ、独自に「つくりあげてきたもの」、「つくっているもの」、あるいは将来「つくりあげるもの」のイメージを創出することにあります。また、各都市が持っているシンボル、かたち、色、ストーリーといったものを伝えていきたいと考えています。

会期初日となる8月31日（水）19時から、誰でも参加可能なオープニングパーティーを開催します。

- 名称：東京ミッドタウン・デザインハブ特別展
「CODE: ポスターデザイン・コンペティション」受賞作品展
- 会期：2011年8月31日（水）- 9月5日（月）
11:00 - 19:00 会期中無休
- 会場：東京ミッドタウン・デザインハブ
(東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 5 階)
- 入場料：無料
- 主催：深圳市「デザイン都市」推進室、深圳市創意文化センター
Shenzhen City of Design Promoting Office
Shenzhen Creative Culture Center
- 共催：東京ミッドタウン・デザインハブ
- 協賛：深圳市宣伝文化事業開発専用基金
Shenzhen Culture Development Foundation



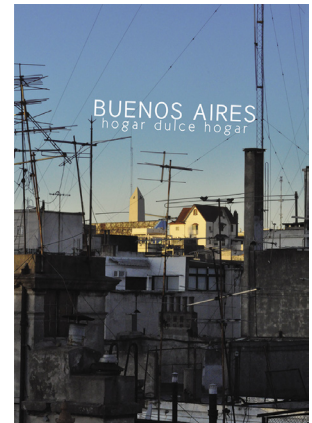
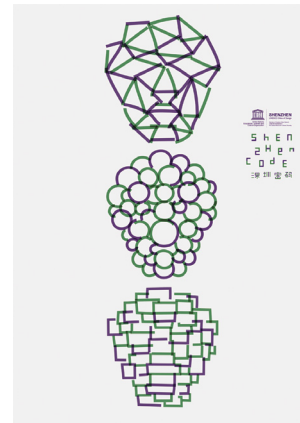
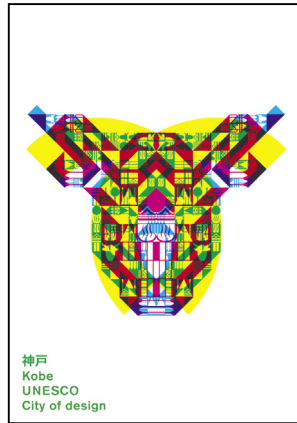
東京ミッドタウン・デザインハブ <http://www.designhub.jp/>

※ビジュアルの用意がごさいます。下記 PR 事務局までお問い合わせください。

一般からのお問い合わせ先：公益財団法人 日本デザイン振興会 担当：廣嶋、劉（りゅう）
電話 03-6743-3776 E-mail info@designhub.jp URL <http://www.designhub.jp>

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール
電話 03-3403-0283 FAX 03-3403-0289 担当：木村、近江、西村

■ 出展作品の一例



深圳でユネスコのクリエイティブ・シティズ・ネットワーク総会を開催すると同時に、世界7つの「デザイン都市」による初の共同コンペである——「CODE: ポスターデザイン・コンペティション」の受賞作品を展示することは、非常に意義あることだと思います。

展示のテーマは「CODE」。すべての都市は、個性的なCODEを持っています、それらは神秘的なものとは限りません。それは、その都市の特性、質量であり、独自の伝統から作り上げてきた風土人情、人文脈絡、あるいは人々が共に創造、所持、共有してきた豊かな文化であります。その都市の住民にとって、文化はCODEではありません、確実で明確とした情報であり、識別可能で、触ることも、感じ取ることもできます。ですけど、異国他郷の人にしてみましたら、その文化は奇妙で、ぼんやりして、隠蔽的でバリエーションもあるものかもしれません。すなわち「CODE」となります。

文化は水のように、延々と流れていまして、絶えず交えて融合してきました。文化の起源も、共有と交流のためにあるとも言えるであろう。所謂CODEも、解析のためにあるものだとも見られます。このポスター展の名は「CODE」、展示しているのはまさに解析の可能性、交流の可能性、および共有の可能性であります。幸運なことに、7つの「デザイン都市」のアーティスト/クリエイターたちは、自分たちの都市という大きな本を開き、わが「CODE」を表現すると同時に、好奇心、交流心と探究心を持ち、相手の「CODE」を読み解くことを楽しみにしてきました。このようなことによりまして、異なる国々、異なる文化の都市の間に、お互いを知るチャンスが生まれ、お互いを理解し、信じあう上で、交流や協力の可能性も有りうることで、WIN-WIN 関係が築きあげられることを信じています。

交流および協力があれば、如何なるCODEも解析することができます。そうしていなければ、如何なる明確な情報もCODEになりえます。最後に中国の著名な社会学者費孝通先生の言葉を贈りたいと思います。

「各美其美, 美人之美, 美美与共, 世界大同(各民族は自分たちの素晴らしい伝統的文化を広く発展させ、他人の長所を学び、互いの文化を包容し学習し、豊かな世界、多様な文化を展開していくこと)」

王京生

2010年11月10日